読図 解答とワンポイント解説

地図帳のページ	問いの番号	Q 問題	A 解答	ワンポイント解説
7-8	☑1	北緯30度～45度の間と、北緯45度～60度の間に位置する300万人以上の都市（回）を三つずつ挙げよう。	北緯30度から45度では東京、北京、ロサンゼルス、ニューヨークなど。北緯45度から60度ではロンドン、ベルリン、モスクワなど。	東アジアやアメリカ合衆国における大都市と、ヨーロッパにおける大都市の立地の緯度的差異を概観する。
13-14	☑2	北緯30度線沿いのシャンハイ、チョントゥー、ラサの3都市の標高を、都市標高を参考にして調べよう。	シャンハイ…9m チョントゥー…508m ラサ…3650m	中国大陸部の地形（東ほど低く、西に向かって高くなる）を概観する。
15-16	☑3	南のシェンチェンから、北のハルビンまで、高速鉄道（―）をたどろう。	省略	中国東部は北から南まで高速鉄道網で結ばれており、人や物の行き来が多い経済活動の中心であることを確認する。
19-20	☑4	朝鮮半島に位置する２か国の陸上にある国境線をたどり、どの国とどのように接しているか確認しよう。	韓国と北朝鮮は軍事境界線によって分断されており、漢江下流もその一部となっている。北朝鮮と中国の国境は河川や山脈と重なり、北の端ではロシアとも接している。	日本の近隣にも未確定の国境があることを確認する。また、北朝鮮と政治・経済的につながりのある国として中国やロシアの存在を確認する。
23-24	☑5	国名が四角く囲まれている、ASEANに加盟する10か国を確認しよう。	ミャンマー、タイ、ラオス、カンボジア、ベトナム、インドネシア、マレーシア、シンガポール、ブルネイ、フィリピンの10か国	インドシナ半島から南半球のニューギニア島まで至るASEAN諸国の広がりを確認する。
25-26	☑6	ヤンゴン、バンコク、ホーチミンの3都市付近に河口をもつ、河川の名前をそれぞれ調べよう。	ヤンゴン…エーヤワディー川 バンコク…チャオプラヤ川 ホーチミン…メコン川	インドシナ半島では河口に三角州が形成されており、そこに大都市も立地していることを確認する。
27-28	☑7	インドと陸上で接する国を六つ挙げよう。	パキスタン、ネパール、ブータン、バングラデシュ、ミャンマー、中国	インド国土がバングラデシュの東にも広がっていることや、カシミール地方やアルナーチャル・プラデシュ州に見られる国境未定の地域を確認する。
29-30	☑8	デリーからコルカタまでのおおよその直線距離を確認しよう。	約1300km	函館市から福岡市の直線距離に相当する。ヒンドスタン平原の大きさを確認する。
33-34	☑9	中央アジア・西アジア諸国の首都のうち、あなたの住む町と最も緯度が近いものを見つけよう。	省略	イランやイラク、トルコといった国々が、緯度的には日本の国土と同程度に広がりを持つことを確認する。
35-36	☑10	イスラエルと陸上で接する国（レバノン、シリア、ヨルダン、エジプト）の主な宗教をp.177-180で確認しよう。	イスラーム	イスラエルとパレスチナ間で起きている紛争に関連して、ユダヤ教を主に信仰するイスラエルはイスラームを主に信仰する国々に囲まれて立地していることを理解する。
37-38	☑11	①図でエルサレムの位置を確認し、③図と④図で旧市街の中にどのような宗教施設があるか確認しよう。	位置…パレスチナ自治区（ヨルダン川西岸地区）とイスラエルの境界付近 宗教施設…旧市街内には嘆きの壁（ユダヤ教）、聖墳墓教会（キリスト教）、岩のドーム（イスラーム）、などがある	旧市街の中が宗教に応じた区分けがあり、それぞれの宗教にとって重要な施設が存在していることを確認する。
41-42	☑12	陸高200m未満の範囲が、アフリカ大陸のどこに、どの程度広がっているのか確認しよう。	海岸沿いが中心で、全体的にあまり広がっていない。（アフリカ大陸全体の約10%）	アフリカ大陸は平坦な地形が多く、草原（サバナ）や砂漠が広がる景観が特徴的だが、低地はあまり広がっていないことを確認する。
43-44	☑13	②図を見て、それぞれの旧宗主国がどのように広がっていたのかを、コンゴ民主共和国を起点に確認しよう。	ベルギー領だったコンゴ民主共和国を起点に、北西方向や南方向にはフランス領、北東方向にはイギリス領が広がり、一部でドイツ領やポルトガル領が隣接する。	アフリカの歴史的背景を大観的に捉えるための契機としたい。さまざまな旧宗主国の分布を確認する。
45-46	☑14	アフリカ北部（①図）とアフリカ南部（②図）とで、どのように鉄道が敷かれているのかを比較しよう。	北部は南部に比べてあまり鉄道が敷かれておらず、内陸から沿岸に向かって単調に敷かれている鉄道が多い。	産業や歴史的背景から地域を探る手立てとして、資源の産出地やプランテーションと積み出し港とを結ぶ鉄道が敷設されたことを確認する。